

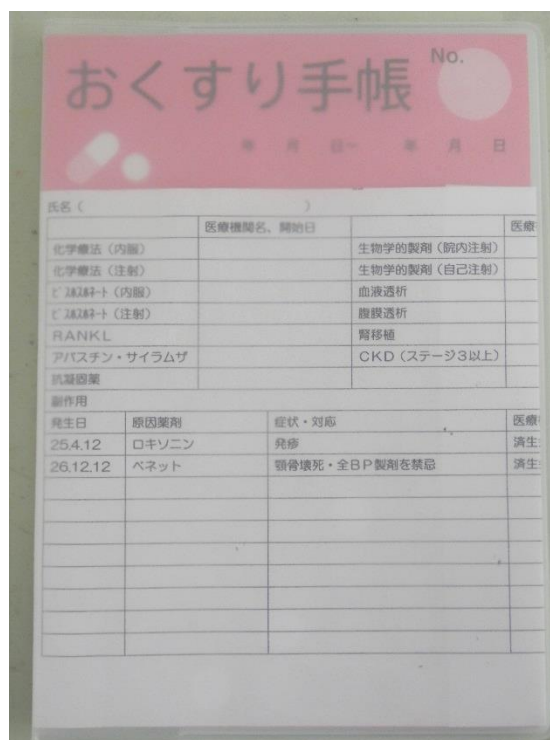
2 運用

(1) 基本的扱いについて

- ・ 施行施設及び調剤施設は、「患者情報カード」に記載の項目について、医療機関名、開始日を記入して下さい。(開始日不明の場合は、記入しなくて結構です)
- ・ 「患者情報カード」の記載内容の削除は、二重線で医療機関名、開始日を消して下さい。
- ・ 「患者情報カード」は、お薬手帳カバーの表紙内ポケットに挟んで下さい。(必ず患者さんの了承を得て下さい)。
- ・ お薬手帳を更新する場合、「患者情報カード」は新しい手帳に移し替えて下さい。
- ・ 医療機関受診時には必ずお薬手帳を持参するよう指導して下さい。
- ・ 「患者情報カード」(様式)は当院のホームページ薬剤部内に掲載しています。

(2) 副作用について

- ・ 「患者情報カード」の副作用の項目は、発生日、原因薬剤、症状、医療機関名を記入して下さい。(発生日不明の場合は、記入しなくて結構です)
- ・ 詳細不明な場合においても、知りえた情報は必ず記入して下さい。



氏名 ()		医療機関名、開始日	医療
化学療法 (内服)		生物学的製剤 (筋内注射)	
化学療法 (注射)		生物学的製剤 (自己注射)	
化学療法 (内服)		血液透析	
化学療法 (注射)		腹膜透析	
RANKL		腎移植	
アバスタチン・サイラムザ		CKD (ステージ3以上)	
抗凝固薬			
副作用			
発生日	原因薬剤	症状・対応	医療
25.4.12	ロキソニン	発疹	済生
26.12.12	ベネット	顎骨壊死・全B ₂ 製剤を禁忌	済生

※「患者情報カード」は、お薬手帳カバーの表紙内ポケットに挟んで下さい。(必ず患者さんの了承を得て下さい)。

3 「患者情報カード」の記載に関する取り決め

名称	該当項目・該当薬品	医療機関名、開始日記入施設
化学療法（内服）	抗がん剤（含むホルモン療法）	調剤施設
化学療法（注射）	抗がん剤（含むホルモン療法）（注射）	施行施設
ビスホスホネート（内服）	エチドロン酸二ナトリウム（ダイドロネル） アレンドロン酸（フォサマック／ボナロン） リセドロン酸ナトリウム（ベネット／アクトネル） ミノドロン酸（リカルボン／ボノテオ） <u>【顎骨壊死】</u> <u>【BP（注射）、RANKLの併用なし】</u>	調剤施設
ビスホスホネート（注射）	パミドロン酸二ナトリウム（アレディア） アレンドロン酸ナトリウム水和物（テイロック） イバンドロン（ボノテオ） ゾレドロン酸（ゾメタ） <u>【顎骨壊死】</u> <u>【BP（内服）、BP（注射）の併用なし】</u>	施行施設
RANKL	デノスマブ（ランマーク、プラリア） <u>【顎骨壊死】</u> <u>【BP（内服）、RANKLの併用なし】</u>	施行施設
アバステン サイラムザ	<u>【創傷治癒遅延、出血】</u>	施行施設
生物学的 製剤 （院内注射）	レミケード エンブレル ヒュミラ シンポニー シムジア アクテムラ アバタセプト <u>【ニューモシスティス肺炎 細菌性肺炎】</u>	処方施設
生物学的 製剤 （自己注射）	レミケード エンブレル ヒュミラ シンポニー シムジア アクテムラ アバタセプト <u>【ニューモシスティス肺炎 細菌性肺炎】</u>	調剤施設
血液透析		施行施設または調剤施設
腹膜透析		施行施設または調剤施設
腎移植		施行施設または調剤施設
CKD	ステージ3以上（eGFR<60mL/min/1.73m ² ） 直近3か月以内のデータ	施行施設または調剤施設

名称	該当項目・該当薬品	医療機関名、開始日記入施設
抗血栓薬	低用量アスピリン（バイアスピリン） テクロピジン（パナルジン） クロピトグレル（プラビックス） プラスグレル（エフィエント） シロスタゾール（プレタール） ワーファリン ダビガトラン（プラザキサ） リバーロキササン（イグザレルト） アピキサバン（エリキュース） エドキサバン（リクシアナ）	調剤施設

平成27年11月作成